

おおむた自慢

第9回 ユネスコスクール全国大会／ESDに係る公開授業

平成29年12月2日（土）、本市で「第9回ユネスコスクール全国大会」が開催されました。また、前日の1日（金）には、「ESDに係る公開授業」も行われました。

大牟田市では、すべての公立小・中・特別支援学校が平成24年1月にユネスコスクールに一斉に加盟し、ESD（持続可能な開発のための教育）を推進しています。

また、市役所では市長を本部長とする「大牟田市ESD推進本部」を設け、全庁的にESDに取り組んでおり、全国初となる「大牟田版SDGs」を策定しています。

【ESD（持続可能な開発のための教育）とは】

いま、世界には環境・人権・平和などさまざまな課題があります。これらの課題を自分の問題としてとらえ、自分なりに考え、身近なところから行動するための学びです。

【SDGs（エスディーゼーズ）とは】

持続可能な開発目標のことで、2015年の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中で、地球全体の課題を解決するために掲げられた17の国際目標です。

【12月1日（金）：ESDに係る公開授業】 全国から500名を超す参加



【小学校4年生の授業】



【小学校5年生の授業】



【中学校3年生の授業】

○ユネスコスクール全国大会では初めてとなる公開授業が、吉野小学校・吉野地区公民館で行われました。吉野小学校、橘中学校、宮原中学校の児童生徒が、たくさんの地域の方々とともに、地域の特色を生かしたESDの学習を行いました。

【参加者の声】

「子どもたちが地域の方とともに、生き生きと学び合っている姿が素晴らしかった。」

【12月2日（土）：ユネスコスクール全国大会】 全国から900名を超す参加

○オープニングでは、大正小学校児童が「大牟田弁 おもしろか」の歌を元気に発表しました。

その後、挨拶、特別講演が行われました。

○午後は分科会が行われ、全国各地のすばらしい実践が参加者間で共有され、大牟田市からも吉野小学校、駿馬北小学校、中友小学校が実践発表を行いました。

○大会の最後に、第8回ESD大賞の表彰式が行われ、吉野小学校の取り組みが、受賞校9校のうち最優秀となる文部科学大臣賞を受賞しました。

【参加者の声】

「市をあげてユネスコスクール・ESDを推進していることがよくわかった。」



【大正小学校児童の歌】

編集後記 今回の表紙は11月に市制100周年特別事業として開催された「おおむた100キロリレーマラソン」です。当日は市内外から大変多くの方が集い賑わいました。今後も議会のことを知っていただくためにも、思わず目を引き、読んでいただけるような表紙づくりを心掛けたいと思っています。（Y）

■編集 広報広聴委員会広報部会

【委員長】橋積和雄 【副委員長】古庄和秀

【委員】今泉裕人 山口雅夫 塩塚敏郎 松尾哲也 島野知洋

■発行 大牟田市議会

〒836-8666 福岡県大牟田市有明町2丁目3番地

TEL 0944-41-2800 FAX 0944-41-2880

E-mail : e-gikaijimu01@city.omuta.fukuoka.jp

■印刷 株式会社野口印刷所